

東剣連発第195号
令和7年8月19日

団体事務局 御中

一般財団法人東京都剣道連盟
会 長 千 葉 胤 道
(公印省略)

寛仁親王杯第25回剣道八段選抜大会開催のご案内

標記について、寛仁親王杯剣道八段選抜大会を開催することになりました。

賜杯に相応しい範となる試合が展開されるものと確信いたしておりますので、
会員各位にご周知のうえ多数ご観戦賜りますようお願い申し上げます。

記

- | | | |
|------|---|--------------------------------|
| 1. 日 | 時 | 令和7年9月6日(土) |
| | | 八段選抜大会午後2時30分開始予定 午後5時30分頃終了予定 |
| 2. 場 | 所 | 東京武道館(足立区綾瀬3-20-1) |
| | | 東京メトロ千代田線綾瀬駅東口下車徒歩5分 |

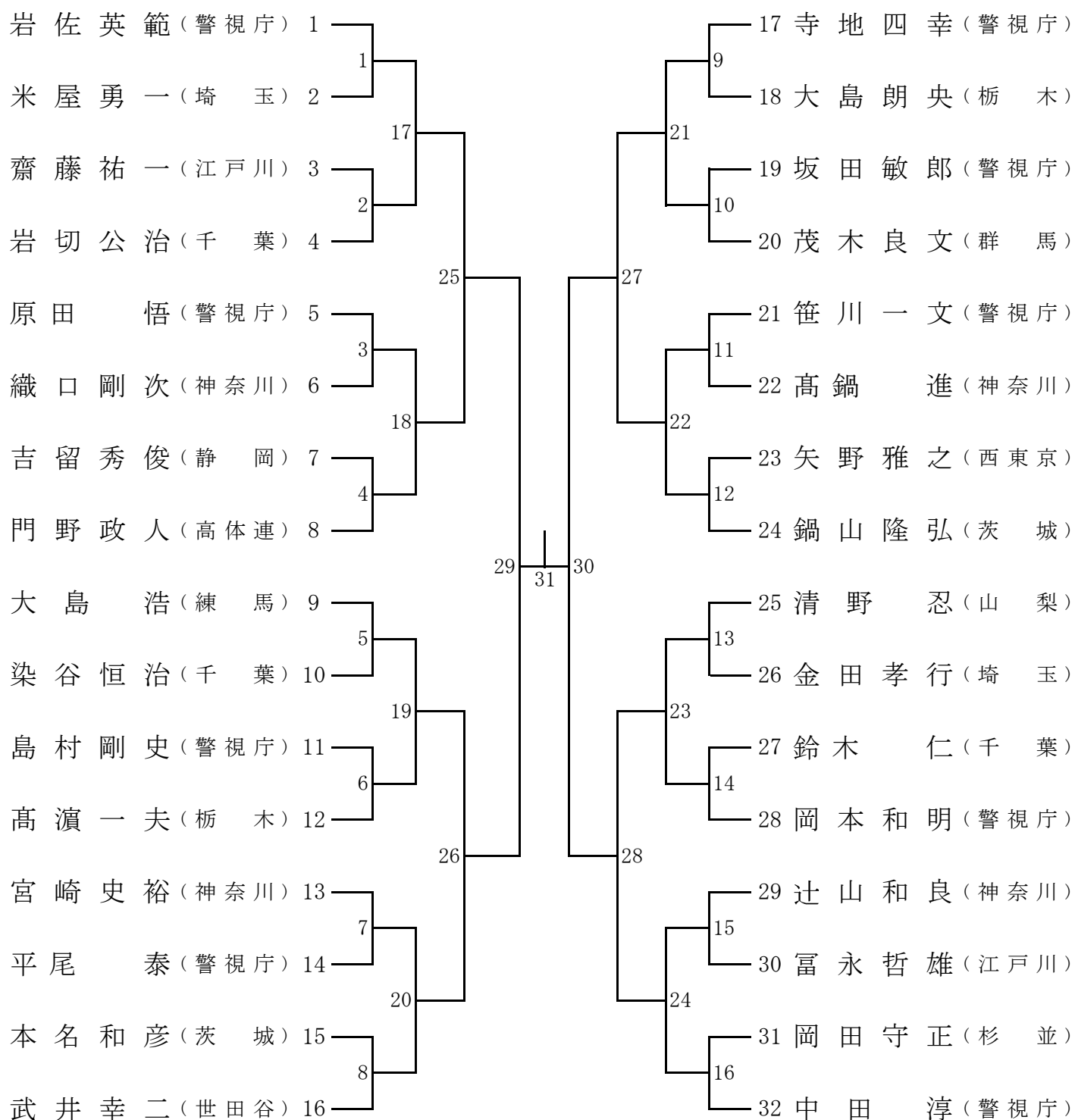
以 上

添付書類：「寛仁親王杯第25回剣道八段選抜大会組み合わせ」

「寛仁親王杯第25回剣道八段選抜大会要項」

「寛仁親王杯第25回剣道八段選抜大会要綱」

寛仁親王杯 第25回剣道八段選抜大会組合せ



寛 仁 親 王 杯

第 2 5 回 剣 道 八 段 選 抜 大 会

1. 日 時 令和 7 年 9 月 6 日 (土)
午後 2 時 3 0 分開始 午後 5 時 3 0 分頃終了予定
2. 場 所 東京武道館 (足立区綾瀬 3 - 2 0 - 1)
地下鉄千代田線綾瀬駅下車徒歩 5 分
3. 主 催 一般財団法人 東京都剣道連盟
4. 出場選手 東京都剣道連盟選考委員会において選出された他県会員を含む 6 3 歳以下の八段受有者 3 2 名。
5. 試合方法 トーナメント方式により、優勝、準優勝、三位 (2 名) を決定する。
6. 試合及び
審判規則 (1)全日本剣道連盟試合・審判規則とその細則に準じて行う。
(2)試合は 3 本勝負、試合時間は 5 分とする。延長戦は 5 分一本勝負とし、勝敗の決しない場合は、判定により勝敗を決める。
ただし、準決勝・決勝は試合時間 5 分、勝敗の決しない場合は、延長戦を行い、先に 1 本取ったものを勝ちとする。なお、延長に入ってから
の試合時間は 3 分区切りで、勝敗が決するまで継続する。
7. 組 合 せ 東京都剣道連盟において行う。
8. 表 彰 優勝・準優勝・三位 (2 名) および各試合場 2 名の優秀試合者を表彰する。
9. そ の 他 (1)出場選手は、必ず所属団体名と姓を記入の名札をつける。
(2)他県の出場選手・審判員は、同封の振込先明細書に必要事項をご記入の上、ご提出願います。

寛 仁 親 王 杯

剣道八段選抜大会要綱

1. 試合の目的

剣の理法の修錬は、充実した気力をもって正々堂々で行う攻防にある。
試合は、修錬した成果を一瞬のうちに有効打突として表現するもので、それが我が国固有の無形文化を伝承するものである。

2. 申し合わせ事項

- (1) 全日本剣道連盟試合・審判規則及び細則に準じて行う。
- (2) 試合は3本勝負とする。
- (3) 試合時間は5分とする。延長戦は5分一本勝負とし、勝敗の決しない場合は判定により勝敗を決定する。
ただし、準決勝・決勝は試合時間5分、勝敗の決しない場合は、延長戦を行い、先に1本取ったものを勝ちとする。なお、延長に入ってから試合時間は3分区切りで、勝敗が決するまで継続する。
- (4) 判定は試合の目的に基づき判定する。
- (5) 試合場の境界線・開始線は設けない。中央の×印のみを設ける。
- (6) 試合はトーナメント方式とする。
- (7) 審判員の服装は、白の剣道着・袴とする。

3. 表彰

- (1) 優勝者には寛仁親王杯を授与する。
- (2) 優勝、準優勝、3位（2名）には賞状（プレート）を授与する。
- (3) 各試合場から2名に優秀試合者賞（プレート）を授与する。